

20. 入院患者のうち服薬指導を受けた者の割合

1. 指標について

服薬指導を行うことで患者は薬物治療の理解を深め、薬を服用することへの不安を軽減し、服薬コンプライアンスを高めます。また医療の質を示す間接的指標として有用と考えられます。

2. 当院での定義・計算方法

分子： 服薬指導患者実数

分母： 入院実患者数(回復期リハビリ病棟を除く)

3. 当院の数値

2013年度	87.9%
--------	--------------